



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

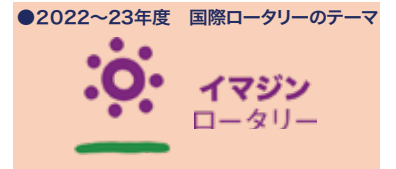
三次中央 ロータリークラブ 会報

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mrcr.server-shared.com
例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2022-2023 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 国際奉仕委員会 米山記念奨学会担当
動画鑑賞
- 次回例会日時 2022年11月7日(月) 12:30~
- 次回プログラム 国際奉仕委員会 ロータリー財団担当
ゲスト講演 地区R財団担当委員 明山晃映様

会長 / 沈 勝 義
幹事 / 中 島 清 貴



●2022~2023年度 三次中央RCスローガン
ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう

■第1362回例会記録

- 日時.....2022年10月24日(月) 12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「我らの生業」.....全員

■開会挨拶.....沈 会長

地区大会報告をします

皆さんこんにちは、10日のスポーツの日に続き、先週は地区大会による休会としたため3週間ぶりにお会いできました。この間お元気にお過ごしでしたでしょうか。

ところで、皆さんご存知かもしれませんが10月15日土曜日、ちょうど地区大会の会長幹事会の日でしたが、中国新聞の朝刊に東城RCの谷壯一郎さんが、人命救助をなされたという記事が掲載されました。川で流されそうになっていた80代の高齢男性を、自ら川に入って救助されたようですが、谷さんも68歳というご高齢なので、ご無事で何よりでした。さらに記事には地元ロータリークラブの元会長としても紹介されており、ロータリーの広報としてこんなにインパクトのあるものはないだろうと、会長幹事会に参加していたG12の一部のメンバーで、地区大会で大々的に紹介されるのではないかと盛り上がりおりましたが、特に何事もなく大会は終了してしまいました。

のちに新聞記事を確認したところ、県北欄でも広島県の県北地域限定版だったらしく、広島市内や他の地域での県北欄には掲載されていませんでした。少し残念でしたが、谷さんの、どんな時にもロータリアンとして対応されている姿が垣間見えたように思え、私たちも学ぶところが多いと感じました。

さて、本日のプログラムは地区大会の報告となっています。一緒に参加していただいた9名の中から、

私を含め4名が報告いたします。引き受けていただいた皆さんには後ほどよろしくお願ひいたします。

ここで皆さんにご報告があります。今回、地区大会の個人表彰で、長寿会員表彰 米寿で平田博紀会員が受賞。ステージに登壇し、石川ガバナーから表彰を受けられましたことをご報告いたします。平田会員おめでとうございます。

最後にマイロータリーについて一言。PCやスマートフォンなどで手軽にインターネットに接続できる時代になってまいりました。ロータリークラブもホームページを充実し、いろいろな発信をしています。ご覧いただいていますでしょうか。ホームページと言えば、各クラブのものもあれば、RI-2710のような地区のものなど様々です。その中で、RIが管理しているものがマイロータリーで、基本は英語ですが、翻訳機能によって日本語で表示されます。

数年前、このマイロータリーにアクセスするため全会員にIDとなる登録番号が割り当てられました。そのIDをもってログイン登録をすれば、これまでの個人の記録も確認することができます。わがクラブでは利用者が少ないようですが、G12でも約3割程度の方が利用しているように感じます。是非このマイロータリーを活用し、ロータリーの情報をゲットしてください。個別のID登録番号は事務局で分かりますので、是非とも登録をお願いします。

以上で会長挨拶を終わります。

■幹事報告.....中島幹事

- 次週、31日の例会は夜間例会です。お間違えないようにお願いいたします。
- 新会員の推薦が上がっております。異議のある方は文書にて10月31日まで提出してください。
- 11月7日会員増強委員会のプログラムと、11月14日ロータリー財団担当のプログラムが入れ替わっております。

■出席報告.....平田委員長

●第1360回 9月26日

会員数	34名	Make-up	0名
欠席	3名	出席合計	31名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	96.88%

- 第1362回 本日の出席は34名中27名です。

■ゴルフ同好会.....上田会員

忘年杯を11月22日(火曜日)に富士三次カントリーで行います。皆様、ぜひご参加ください。

■SAA.....石田SAA

- 会員誕生日
杉谷会員、上田会員
- 会員ニコニコBOXご出宝
上田君 10/10誕生日でした。10/12妻が還暦を迎えました。昨日子ども、孫たちが祝ってくれました。栗屋スポ少が三好警察署管内少年野球大会で優勝しました。(大口)
杉谷君 誕生日を無事に迎えることができました。ありがとうございます。(大口)
沈君 地区大会に行ってきた。同行の皆様、ご苦労様でした。(大口)
中島君 地区大会行ってきました。楽しかったです。発表します。よろしくお祈りします。
酒井君 今月10月は米山月間です。ご協力よろしくお祈りいたします。
平田君 地区大会報告します。
沖君 久しぶりの例会です。
佐々木君 永らくご無沙汰しておりました。久しぶりの例会出席です。
栗本君 新井新監督の采配に期待して。
山縣君 地区大会、ご苦労様でした。
石田君 10/23長男直彦の結婚披露宴を無事済ませました。

ニコニコBOX本日出宝額 26,000円

■プログラム《地区大会報告》.....

地区大会 in 周南 2022年10月15日、16日



平田博紀会員が米寿の祝いをガバナーより壇上で授与されました▲



地区大会報告 会長幹事会と本会議

会長
沈 勝義

今年度の石川良興ガバナーの所属する徳山ロータリークラブがある山口県周南市にて、地区では3年ぶりの開催となるリアルな地区大会に参加してまいりました。14日の記念チャリティーゴルフ大会には参加していません。

15日土曜日、中島幹事と二人で、三次駅9:27分発のJR各駅停車に乗って広島へ行き、のぞみに乗り換えて徳山駅まで行きました。

13:30 石川良興ガバナーの点鐘で始まり、竹村大会実行委員長の開会宣言。ガバナーによる来賓紹介とあいさつに続き、RI会長代理挨拶兼ご講演がありました。今年度のRI会長代理は熊本城東ロータリークラブ所属の永田壮一様でRI-2720地区のPastorガバナーです。2017-18年度RI-2720地区ガバナーをされ、2018-21年度 第3地域ロータリー財団 地域コーディネーター補佐を経て、現在2021-24年度 第3地域ロータリー財団 地域コーディネーターに就任されています。そのせいか、最初は今年度のロータリー運営方針など、2022-23年度 年次目標のお話をされていましたが、後半は、ロータリー財団の果たす役割として、皆様の寄付を世界各地での奉仕活動に役立てる。一つひとつの寄付により世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができる。そして、世界理解・親善・平和を構築できる。といったような内容の財団支援に関して、熱く語られた印象を持ちました。

その後休憩を挟んで、東京大学大気海洋研究所 道田 豊 教授による「海洋プラスチック汚染とは何か～瀬戸内海の現状を踏まえて～」というタイトルで基調講演がなされました。

冒頭、ガバナーが道田教授を紹介する場面で、海洋プラスチック汚染について説明したかったのか、過去から現在のプラスチックごみの増加の状況を等を、プロジェクターを利用しながら解説を始めたので、司会進行から制止を促されたのが印象的でした。

プラスチックごみで象徴的に取り扱われているのがレジ袋だと思いますが、実際はプラスチック製品全般であり、想像を絶する量が毎年海に流れ出ているのだと感じました。これは意識的に投棄しているのでは

なく、台風や水害などの自然災害により流出するものも少なくないので、常にきちんと処分できるよう管理することが重要でしょう。海に流出したプラスチックは、1次的には海洋動物が誤飲誤食し被害を受けますが、時間の経過とともに紫外線の影響でもろくなり、波や障害物などで粉碎され、マイクロプラスチックとなってプランクトンなどの食物連鎖に取り込まれていくと知り、将来の人体への影響が心配になりました。

道田教授の専門は海洋物理学で、気象と合わせ海流を研究されている方です。海に出たものが時系列でどのように移動するのかを調査されています。海洋プラスチック汚染対策には、科学的な研究と合わせ法整備などの制度的な専門家の知見も必要だと述べられていました。

たとえ話で印象的だったのは、500mlのペットボトル1本が海でマイクロプラスチックになった時、約1kmもの広範囲に広がり、とても回収できない。しかし、地上に落ちているペットボトルを拾ってちゃんと処理をすれば、それが防げるのだとおっしゃられたことです。今は、これ以上汚さない努力が重要だと感じました。

以上、講演の後、実に3年ぶりにリアルに実施されることとなった、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が、ホテル2階で2つの会場に分かれて開かれました。パーティーはありませんでしたが、円卓のテーブルで4人といった、間隔を空けた形式で実施されました。東城クラブの横山会長、佐藤幹事と同席し久しぶりに楽しいひと時を過ごしました。今日の会長挨拶で、東城クラブの谷さんの人命救助のお話をしましたが、この時に三次クラブの藤後幹事も交え話題にしておりました。楽しい時間は早く立ち19:20に手に手つないでを合唱し晩餐会は終了となりましたが、まだお酒が残っていたので最後までござねぶりをして会場を後にしました。

まだ寝るには時間が早く、お酒の勢いもあったので中島幹事と少し出かけましたが、これ以降はプライベートということでご勘弁ください。

翌朝は、9時前にゆっくりと朝食をとり、周南市文化会館行のバスが10:30に用意されていたので、それに乗って会場へ行き、三次から来られた皆さんと合流いたしました。

その後の内容についてはこれから発表される皆さんにお任せすることとし、私の報告は以上とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

地区大会報告 会長幹事会と本会議

幹事
中島 清貴



今回の大会テーマは「海で繋ぐ過去から今、そして未来へ」です。大会1日目の記念講演は道田教授の「海洋プラスチック汚染とは何か」、2日目はサヘル・ローズさんの「出会いこそ、生きる力」でした。

次回の地区大会は広島です。ぜひ皆さん参加しましょう。



RI会長代理
永田 壮一

東京大学大気海洋研究所
道田 豊 教授



サヘル・ローズさん

地区大会報告 サヘル・ローズさんの 講演に感動

石田 光雄



イランで戦争孤児となったサヘル・ローズさん。その寂しくて悲しい孤児院での生活から始まって現在にいたるまでの生活をとうして平和の尊さ・有難みをお話しされました。

孤児院というのはいつも大人の愛を求めているものです。孤児院に入れられた時、施設の周りには、柵があり外とは区切られていたそうです。何故私はこちら側にいて外で楽しく遊べないのか、いつも思っていたそうです。そんな中、養子縁組の話があり、

養母になりたいという女性が訪ねてきたそうです。彼女はすぐにでも外に出られるのかと期待したそうです。しかし待てどもその後の面会はなく、諦めかけた時、彼女は再来してきました。その間のことは何も話さず、養子になるか？ってきいたそうです。

あとで聞いた話では、イランでは、養子縁組の制度が複雑でハードルが非常に高く、最終条件の一つとして養母が今後子どもを産む可能性がゼロでなくてはならないことがあったそうです。彼女は身体にメスを入れたそうです。その時からローズさんの人生が変わったそうです。戦争の悲惨さを訴えるようになりました。戦争に勝者はいない、戦場に駆られた兵士たちは誰を相手に戦っているのかわからない、戦場では兵士も恐怖でいっぱい、殺されたくなくて相手を殺すのだと。戦争は誰も望んでいない、家族を守るために戦う、自分の幸せを大切に、家族の幸せを大切に、そして次の人へのサポートをお願いします。

地区大会報告 社会人として スタートの地

平田 博紀



周南市での地区大会に参加し、バス旅行は久方ぶりで、車窓から中国道及び山陽道の紅葉し始めた風景を満喫しました。

当地は合併前は徳山市で、呉市と並び旧海軍の燃料基地として発展し、現在は出光興産などの大企業があまた集中し、石油コンビナート等として日本有数の工業地帯となっています。

徳山は私にとって社会人としてのスタートの地点です。約68年前の話で恐縮ですが、新米の私は揮発油税検査のための石油タンクの剣尺等の検査に追われていました。

課の先輩の中には私を「広島の子猿」と思われた実感もありました。そのうち呉の野球の大会の世話をすることとなり、知り合いの市の総務課長に市民球場の借り入れを依頼したり、大会では鍛えていた力で大活躍し、優勝をもたらし、認められるようになりました。

「ロータリーの出会い大切に」再認識したいと思えます。